

# 平成 29 年度ユネスコスクール年次報告書

## 1. 学校概要

学校名 新潟市立赤塚中学校 (※正式名称を記載)  
種 別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫<sup>※注1</sup>  
 中学校  中高一貫<sup>※注2</sup>  高等学校  
 教員養成大学  専修学校、各種学校  
 特別支援学校  
 その他（例：小中高一貫）  
※注1 義務教育学校を含む ※注2 中等教育学校を含む

所在地 〒 950-2261  
新潟市西区赤塚 5590 番地

E-mail j703akatsuka@city-niigata.ed.jp  
Website \_\_\_\_\_

幼児児童生徒数 男子 82名 女子 66名 合計 148名  
幼児・児童・生徒の年齢 13歳～15歳

## 2. 報告期間

平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月

※報告書提出時点～平成 30 年 3 月末までの活動は、予定（見込み）として記載ください。

## 3. 活動内容

※記入にあたっては、末尾の留意事項も確認ください。

### (1) 活動の概要（800字程度＋活動内容を表す写真数枚）

※チェック事項 1-1、2-1 に対応

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

当校では、おもに環境教育を柱として活動している。生徒会活動の佐潟のクリーン活動など、自分たちをとりまく自然環境や環境問題に対する理解を深め、自分達が何をすべきかを考え、積極的に環境の創造に参加する態度を養うことを目標としている。

E S Dを「佐潟の保全をはじめとする地域づくりの担い手となる学習活動」と捉え、E S Dの実践を通して、自然環境の保全活動など主体的に活動に取り組む力の育成を目標とした。具体的には、佐潟の保全に係わる活動を行った。

佐潟の保全に係わる活動

○ 6月23日（金）佐潟クリーン活動1

地域コーディネーターの協力のもと、地域や行政の方々も多数参加していただき、佐潟周辺および公園前の花壇の球根堀および清掃活動を行った。佐潟の環境ニーズに合わせた活動に改善し、潟の周りの清掃、芦刈、泥上げに取り組んだ。また、プランターの花植えも行い、校内の周りの清掃美化に取り組んだ。

○ 10月18日(水) 佐潟クリーン活動2

地域の方々より、事前に花壇整備をしていただき、当日2000個のチューリップの球根を植えた。縦割り班で活動に取り組み、生徒の自主性と上級生のリーダーシップを養った。



佐潟クリーン活動1



佐潟クリーン活動1



佐潟クリーン活動2



佐潟クリーン活動2

(2) 活動の詳細

① 活動内容

※チェック事項1-2, 2-1に対応

ア. 活動分野 (複数選択可)

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 環境	<input type="checkbox"/> 2. エネルギー	<input type="checkbox"/> 3. 防災	<input type="checkbox"/> 4. 生物多様性
<input type="checkbox"/> 5. 気候変動	<input type="checkbox"/> 6. 国際理解、文化多様性	<input type="checkbox"/> 7. 地域の伝統文化、文化遺産	<input type="checkbox"/> 8. 人権・平和
<input type="checkbox"/> 9. 健康・福祉	<input type="checkbox"/> 10. 食育	<input type="checkbox"/> 11. 持続可能な生産と消費	<input type="checkbox"/> 12. 貧困
<input type="checkbox"/> 13. エコパーク	<input type="checkbox"/> 14. ジオパーク	<input type="checkbox"/> 15. グローバルシチズンシップ教育 (GCED)	
<input type="checkbox"/> 16. ジェンダー平等	<input type="checkbox"/> 17. その他( )		

イ. 活動を通して育みたい資質や能力（複数選択可）

<input type="checkbox"/> 1. 批判的に考える力	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 未来像を予測して計画を立てる力
<input type="checkbox"/> 3. 多面的、総合的に考える力	<input checked="" type="checkbox"/> 4. コミュニケーションを行う力
<input checked="" type="checkbox"/> 5. 他者と協力する態度	<input checked="" type="checkbox"/> 6. つながりを尊重する態度
<input checked="" type="checkbox"/> 7. 進んで参加する態度	
<input type="checkbox"/> 8. その他(自由記入 )	

ウ. 活動時間（複数選択可）

<input type="checkbox"/> 1. 教科の時間	<input type="checkbox"/> 2. 総合的な学習の時間
<input checked="" type="checkbox"/> 3. 特別活動等	<input type="checkbox"/> 4. クラブ活動
<input type="checkbox"/> 5. その他(自由記述 )	

エ. 使用した教材（書籍、ウェブサイト、パンフレットなど具体名）

特になし
------

- ② ユネスコスクールとしての活動を各校の教育課程（指導計画）にどのように位置付けているか。指導内容を適切に定め、指導方法の工夫改善に努めているか。（200～300字程度）

※チェック事項 1-2, 1-3 に対応

<p>生徒会活動を中心とした教育課程を年3回位置付けている。          年2回の佐潟環境保全活動とふるさと講演会として、地域に密着した活動や講演会を行っている。</p>
--

- ③ 学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境をつくるため、どのような取組を行っているか。(200字程度)

※チェック事項 1-4 に対応

地域教育コーディネーターが窓口となり、地域住民ボランティアの募集と対応をしてもらっている。市地域課と連携し、地域への広報活動を行った。

- ④ ユネスコスクールとしての活動の質の向上のための学校活動の評価(内部/外部)の方法・具体的内容と、それによって明らかになった成果と課題。(200字程度)

※チェック事項 1-5 に対応

年2回の生徒・保護者・教職員・学校関係者の学校評価を行っている。地域住民への広報活動をどのように増やしていけばよいかということが課題である。

- ⑤ ESD の推進拠点としての活動成果の発信方法・内容と、発信により得られた効果。(200字程度)

※チェック事項 2-2 に対応

7月19日に新潟ESDプロジェクトを三井住友信託銀行の協力を得て行い、新潟日報、日本金融通信等で取り上げられた。自然の大切さをさらに広めようという生徒の気持ちが増した。

- ⑥ 学校以外の団体との協働・交流・ネットワーク形成（地域コミュニティ、大学、ESD活動支援センター、ESDコンソーシアムとの連携など）  
（200字程度）

※チェック事項 2-3 に対応

佐潟クリーン活動では、国際ソロプチミストの方々より、活動と一緒に参加していただいたり、活動の補助をしていただいている。また、地域の様々な方から、活動に参加していただいている。

- ⑦ 国内外のユネスコスクールとの交流・ネットワーク形成（200字程度）

※チェック事項 2-4 に対応

特になし

- ⑧ ユネスコスクールの活動による効果について、特筆すべき（特に強調したい）内容（例えば児童生徒、教員、カリキュラム・教授法、学校経営、地域・保護者との関係など様々な面でのポジティブな変化）（200字程度）

※チェック事項 2-5 に対応

特になし

(3) 平成30年度の活動計画(200~400字程度)

6月 佐潟クリーン活動1

佐潟の清掃・葎刈り、泥上げ、地域のボランティアの方々と共に全校で行う。

10月 佐潟クリーン活動2

佐潟公園前歩道の花壇に全校でチューリップの球根を植える。